

屋台会館 建設について

代表質問

大田原クラブ
小野寺 尚武 議員



令和6年度 予算について

質問… 中心市街地の再生に向け、大田原屋台まつりの屋台を常設展示する屋台会館を建設し、観光・商業の振興とにぎわい創出を目指すべきと提言するが、市の考えを伺います。

答弁… 平成28年に計画が終了した、大田原市中心市街地活性化基本計画の中に屋台会館整備事業がありました。実現

に至らず計画が終了となり、現在中心市街地になぎわいが戻りつつある中、屋台会館の建設により歴史文化の伝承や地域間交流の促進等が図られることが期待されますので、旧那須庁舎跡地利用の活用案の一つとして検討していきたいと考えます。

質問… 屋台会館と付属施設を備えた大田原の情報発信の拠点

として活かしていくべきか伺います。
答弁… 県内でも彫刻屋台あるいは山車というものをまちづくりにも有効に活用している地域も参考に、内部で重要性を改めて認識しながら那須庁舎の跡地、そして中心市街地の活性化をもう一回振り返りながら考えていきます。

質問… 既存歳入の確保について伺います。

答弁… 財政負担の軽減と世代間の公平が図れるよう見積計上したところであり、令和6年度の一般会計にかかる主な歳入の内容であります。今後とも入るを量りて出するを制すという財政運営を基本方針とし適切に歳入の確保に努めていきます。
質問… 私は平成29年12月議会で

債権管理条例の制定を提言いたしました。残念ながら検討課題として制定はならなかったのですが、債権管理条例の目的は、法的根拠に基づいた全庁的に統一した方法の下一層の適正化を図り市民負担の公平性及び財政の健全化の確保に努めるものです。改めて大田原市民の債権を適正に管理する大田原市債権管理条例の制定についての市の考

えを伺います。
答弁… すぐこの場でお答えはできませんが、近隣自治体の情報も収集しながらまず一度調査をしてみたいと考えています。その間は、マニュアルの周知をしまして、適正を保ちながら検討していきます。